

第21回アビリンピック福井大会  
ビルクリーニング（初級コース）ダスタークロス部

◎一般的な注意事項

1. 課題は標準時間が定められています。  
標準時間 8分
2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。
3. 競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、挨拶、後始末、全体評価、作業時間の6面から審査し、加点方式によって行われます。
4. 作業に適した服装をしてください。
5. 作業開始の指示は審査員が行います。「始めます」「終わりました」の申告は、競技者自身で行ってください。
6. 原則として標準時間が過ぎても作業は完成させて下さい。参加人数により10分で打ち切りとする場合もあります。
7. 作業は使用した資機材を手入れした後、指定された場所へ片付けて完了とします。

◎課題における注意事項

1. 試技区画内の床面を除塵する作業です。
2. 作業面積は12㎡（4m×4m）とし、幅木により区画とします。
3. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。  
注意）競技者の身体や資機材を幅木（枠）より外に出さないように注意しながら作業をしてください。
4. 床のゴミは「おがくず」とし、50cm程度をまいたものとし、ます。
5. ダスタークロスで使用する柄は、長さが調節できるので作業前（資機材を準備する時）に自分で操作しやすい長さに調節してください。
6. 作業場所にある机は移動させないでください。
7. 使用した資機材は、指定された位置へ片付けてください。

課題 ビルクリーニング初級コース（ダスタークロスの部分）

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材を準備する	作業に必要な資機材はすでに会場に準備されている。 ①柄の長さを調整する。 ②ダスタークロスをヘッドに装着する。	資機材が過不足なく準備されているか点検し、異常があれば申し出る。	資機材の点検終了後審査員の指示に従い作業準備に入る。
必要な資機材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業カート 1台</li> <li>・作業表示板 1個</li> <li>・柄（伸縮型） 1本</li> <li>・ダスタークロスヘッド 63 cm 1個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダスタークロス 69 cm幅 1巻</li> <li>・小型ほうき 30 cm幅用 1本</li> <li>・文化ちりとり 1個</li> <li>・ゴミ箱 1個</li> </ul>	
競技開始の挨拶	所定の位置に立ち、始めますと挨拶を行い、競技を開始する。	片手をあげ「始めます、開始します。」等の開始の宣言をする。	作業開始を申告する。
作業準備	作業カートを保管場所から作業場所の近くへ移動し、作業標示板を立てる。	作業の邪魔にならず通行人からよく見える場所に立てる。	
入室の挨拶	入り口にて室内に向かって入室の挨拶を行う。	「失礼します。」と挨拶し、一礼して入室する。	
ゴミ処理とイス上げ (1)イスを上げる (2)ゴミ回収 (3)ごみ袋のセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>①作業前にイスを机の上あげる。</li> <li>②ゴミ箱にセットされているゴミ袋ごと処理する。</li> <li>③ゴミ袋を出口においてあるカートゴミ袋に入れる。</li> <li>④ゴミ袋のスペア袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。</li> <li>⑤ゴミ箱を机の上上げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机は動かさない</li> <li>・イスは机の四隅からはみ出さないように正しくのせる。</li> <li>・ビニール袋を正しくセットする。</li> <li>・ゴミ袋は机から、はみ出さないように正しくのせる。</li> </ul>	
除塵作業 (掃き作業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ダスタークロスを持ち、外から入口を除塵し、作業場所へ入る。</li> <li>②入り口より奥に向かって右幅木側・幅木側・机の下・中央部へと順に作業を行う。</li> <li>③前進しながら出口に向かって1箇所を集める。</li> <li>④ヘッドを柄から取り外す。</li> <li>⑤使用済みのダスタークロスはヘッドから取り外す。</li> <li>⑥柄とヘッドをカートに戻す。</li> <li>⑦小ほうき、文化ちり取りを持って、集めたゴミをとる。</li> <li>⑧ゴミの取り残りがいないか点検する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミを踏まないように広めに足場を確保する。</li> <li>・ヘッド床に強く打ちつけないこと。</li> <li>・机の下の除塵も確実に行う。</li> <li>・使用済みクロスはカートの袋の中に入れる。</li> <li>・ゴミの取り残しがあれば小ほうきと文化ちり取りでゴミを取り残さないようにする</li> <li>・ヘッドは、カートの上部へ邪魔にならないように置く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入り口も幅木コーナーも前進作業。</li> <li>・ゴミはおがくずを50ml程度均等にまいている。</li> </ul>

	◎小ほうき、文化ちり取りをカートに収める。	・ヘッドはスポンジ面を上にして置く。	
ゴミ箱とイスを下す	安全に音をたてないようにおろす。	・足の上に落とさないように注意する。	
点検	指差し又は目視点検を行う。	・資機材の忘れ、ゴミの取り忘れ等の点検を行う。	
退室の挨拶	出口にて室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました。」と挨拶し、一礼して退室する。	
資機材の片付け	作業標示板を作業カートにもどし、作業カートを保管場所に戻す。	元の位置に戻す。	
競技終了の挨拶	所定の位置に立ち終了挨拶を行う。	「終わりました、終了しました。」等の終了の宣言をする。	作業終了を申告する。

